

## 山梨大学(医病他)基幹整備(共同溝等)工事

## 質疑に対する回答について

No	図面番号	質疑事項	No	回答
1		数量表に「1工区・2工区」とあるが図面に工区境がありません。		1工区は南北方向への伸長部、2工区は駐車場部となっているが内訳書の便宜上の区分であり、施工上の区分ではないため図面には記載していない。
2		図面A-27の歩道部詳細図に地先境界ブロック・縁石・現場打ちコンクリートが記載されているが数量内訳にありません。 工事費として積算いたしますか？		数量書の科目VI 屋外排水(医病)内のU型側溝に含まれている。工事費として積算すること。
3		A-26の砕石敷きとあるが、構造図等に砕石の厚さの記載がありません。 t=100mmと考えて宜しいでしょうか。		t=60mmとする。
4		内訳書の共同溝(下河東)のその他に開口閉鎖1200×450・1箇所と記載されていますが、図面A-14・共同溝平面図図面A-15(P16)同溝縦方向断面図(B-B断面)に記載の将来対応開口(処理)W900×2000×3ヶ所になっていますが、どこの部分でしょうか。		開口閉鎖1200×450は既存開口の閉塞であり、図A-22内平面図【改修後】に記載の「開口(W1200×H450)穴埋め」が該当する。 将来対応開口処理900×2000は新設共同溝内の開口への処理であり、別のものである。
5	参考数量 土工	建設発生土の処分先まで運搬距離は何kmを見込んでいますか。		25.0kmと見込んでいる。
6	参考数量 発生材処分	建設発生土の搬出先の処分費はいくらを見込んでいますか。		予定価格に関する事項であるため回答できません。 建設発生土の処分先に指定はなく自由ですが、適法・適切な処分費を積算されたい。
7	A-41	ディープウェルの井戸の深さは何mを見込んでいますか。		掘削径=φ600mm L=19.00mとしている。
8	A-41	ディープウェルの井戸のケーシングの径は何mmを見込んでいますか。		ケーシング径=450mmとしている。
9	A-41	ディープウェルの井戸のサンドポンプは何kwを見込んでいますか。		揚水ポンプ=15.0kwとしている。
10	A-41	ディープウェルの最終の排水は構内の水路で宜しいか。		よろしい。
11	A-41	ディープウェルの最終の排水を下水道へ流す場合、下水道料金は変更の対象となりますか。		構内水路への排水で良いため、下水道料金は発生しない。
12	A-41	ディープウェルの施工に先立ち透水試験を行い、見込み数量と差異が生じた場合、井戸の数量、深さ、ポンプ能力等は変更の対象となりますか。		変更の対象とはしない。
13		場外から高圧電線及び仮設電話を現場に配線する際、構内に電柱を建てることは可能ですか。		可能である。

14	A-31他	プレキャストボックスカルバートの内部に将来的な配管等のためのインサート及び金具等は必要ですか。必要な場合は図面及び数量を提示ください。	不要である。
15	A-42	仮設山留工の鋼矢板の埋殺し範囲は別途工事にて引抜きを予定していますか。	予定はない。
16		施工に支障となる地中埋設物の移設等は見込んでいませんが宜しいですか。	よろしい。
17		施工に支障となる地中埋設物の移設等が発生した場合、工期延期はありますか。	別途協議による。
18	A-42 ~43 S-26	仮設山留工のドライエリア(2)の鋼矢板のタイプはタイプ1(L=10000)(A-42)ですが、現状地盤から床付面までの深さは6800(S-26)となり、根入れ長を4400とするとL=11200となります。鋼矢板の長さは図面A-42と実際の長さに相違がありますので、自立可能な根入れ長、型式、長さを指示願います。	図A-42のドライエリア(2)周りの鋼矢板をタイプ2に、ドライエリア(1)周りをタイプ5にそれぞれ修正する。 図面変更指示書8による。